



私たちは、ヨーロッパの伝統的なビール文化を尊重し、手づくりの本格ビールを通して、ビールにも選ぶ楽しみを提案します。食卓がもっと豊かに、ハッピーなものになるよう、地元岩手よりビール文化を発信していきます。

ベアレン醸造所スタッフ一同



私たちは、ヨーロッパの伝統的なビール文化を尊重し、手づくりの本格ビールを通して、ビールにも選ぶ楽しみを提案します。食卓がもっと豊かに、ハッピーなものになるよう、地元岩手よりビール文化を発信していきます。

## 伝統への回帰

寫田 洋一 | 代表取締役社長

1995年、倒産寸前だったサンフランシスコのアンカー・ブルワリーをフリッツ・メイタグが買い取り、かつて造られていたスチームビールを復活させたところから、現代のクラフトビールの歩みが始まりました。その後、196年のヒューガルデン、1970年代のCAMRAの運動と伝統への回帰の機運が高まってきました。さて、この回帰する

1995年、倒産寸前だったサンフランシスコのアンカー・ブルワリーをフリッツ・メイタグが買い取り、かつて造られていたスチームビールを復活させたところから、現代のクラフトビールの歩みが始まりました。その後、196年のヒューガルデン、1970年代のCAMRAの運動と伝統への回帰の機運が高まってきました。さて、この回帰する

からビールの歴史が始まりました。つまり、日本にはこのビールの伝統はないのです。そんな中、ベアレンは、私はヨーロッパ各地のビール生産地を歩き、その街ごとに根付いたビール文化に強い憧れを持って起業しました。こんなビール文化を、ここ盛岡、岩手で作りたい、と。



各アカウント一覧はこちら↓

## リレーエッセイ

依田 直哉 | 製造部北山工場

唯一の同期星莉さんからバトンを受け取りました。製造部北山工場の依田です。入社して3か月が経ち、ようやくひどい筋肉痛に悩まされなくなってきました。星莉さんが名前の読み方の話をしていました。私が7年前に岩手に引っ越してきてから初めて会う方に依田(よだ)と正しく苗字を読まれることがかなり珍しくなりました。初めから「よだ」と読んでいただけの方は大抵中部地方にお住まいだった方です。この「依田」という苗字は長野県や山梨県に多く、私の出身である長野県佐久市は全国で最も「依田さん」が多い市町村だそうです。実際、私の実家周辺の家の表札は「依田」でした。苗字が人と被らないのはなんとなく優越感がありますが、お店に予約の電話を入れ、名前を聞かれた際に「よだ」と名乗ると大抵聞き返されるのであまり珍しい苗字というのも考え物です。

話が変わり、ここ一年ほど趣味でランニングをしています。学生時代あまりに不健康な生活をしていたのでこのままではまずいと始めたランニングですが、ここまで継続していることに私自身が一番驚いています。1年も走っていると段々と走れる距離やペースが伸びてきて、今年はいけるのではとフルマソンにも応募してしまいました。このままでは大会に出るからと言いついてナイキの高インソングシューズを買ってしまいました。盛岡シニアマラソンに出る方は一緒に頑張りましょう。来月は釣りという共通の趣味を持つ齋藤創さんにバトンを繋ぎます！



走った後のビールは最高！  
依田(右)と製造部の和山(左)

## 今月の新製品

藤村 美花 | 商品企画室

三陸の海を眺めながら飲みたい、夏にぴったりの商品のご紹介です！その名も「三鉄ブルミアムラガー」。岩手の三陸鉄道さんとのコラボビールです。このコラボは昨年大好評だった「三鉄ビルスナー」に引き続き、今年が第二弾となります！今年開業から39周年を迎える三陸鉄道さんは、朝ドラ「あまちゃん」にも登場したことで有名ですね。三鉄ブルミアムラガーのラベルにもあまちゃん的主人公アキが登場しています。気になる特徴はというと、飲みごたえのあるしつかりした味わいながら、麦芽のコクとホップの苦みのバランスが絶妙で、何杯もおかわりしたくなるラガービールです。海やバーベキューなど夏のレジャーにもぴったり、おすすめですよ！



## 編集後記

都鳥 勇介 | 総務部

8/9月はイベントが盛りだくさん！8月は「栗石ホップ収穫祭」、「山形村短角牛800&ベアレンビールフェス3くじ」、9月には「ベアレンビアフェスト(長者原廃寺跡、金ヶ崎駅前オールド広場)」、そして「オクトーバーフェスト」が開催されます。一緒に乾杯しましょう！

今月の一枚 ※完成イメージ  
8月下旬、盛岡駅前に新たな直営店がOPENします！直営店では唯一、平日のお昼からベアレンビールを楽しむのほか、材木町で人気のオリジナルラーメンも提供予定！どうぞ期待ください！

## ベアレンとカケルプロジェクト — これまでの活動報告 —

佐々木 彩瑛 | 営業部業務課

こちらでも何度も書かせていただいているので、皆さまとくにご存知かと思いますが、おかげさまでベアレンは初めてのビール「コロニア」のお披露目から20周年を迎えました。そして、この節目にもっともって岩手の誇れるビールになりたい、岩手を元気にできるビールになりたい、そんな気持ちで社内よりプロジェクトメンバーを募り、「ベアレンとカケルプロジェクト」を開始いたしました！本プロジェクトは、ベアレンビールと掛け合わせて一緒に何か新しいものを作り出したり、今あるものをもっと盛り上げたりす



←詳細はこちらの特設サイトをご確認ください

## レストラン便り

園尾 優季 | ビアベースベアレン盛岡駅前



レストランメンバーに7月から久保祥太郎さんが仲間入り！駅前店に所属しております。ようこそレストラン部へ！  
「盛岡生まれ盛岡育ちの久保です。『細すぎ』『薄い』とよく言われるので最近筋トレをしようと思っただけです。詳しい方いましたらぜひ教えて欲しいです！」  
久保です！よろしくお願ひします！

「職場の雰囲気はいかがですか？」  
「日々ご指導いただいております、店舗の業務とお客さまとのコミュニケーションのどちらも大切にしている点が魅力的です。」  
「好きなベアレンビールは何ですか？」  
「最近麦芽感を強く感じるレッドラ

ることで、もっともって岩手を元気にしたいという思いからスタートしました。プロジェクト公開日より、「ベアレンと掛け合わせてみたい！」というアイデアやお声がけを大募集し、大変ありがたいことに現在までに70件以上いただいております！中には私たちが想像もつかなかったようなアイデアやお相手からのご応募も頂戴しており、ベアレンビールで人や思いがつながっていく、まさに「つながりビール」だなと感じております。ご応募がとてもなくさんなため、お返事や企画の実行、ご報告にお時間をいただいておりますが、かたちになったアイデアを今後どんどん発信してまいりますので、どうぞお楽しみに！

また、20周年企画のスピンオフ企画としてベアレンと駆ける企画も行っております。その名も「岩手県内全市町村GSラン」。GSランとは、走る時にアプリなどを使ってそのコースの軌跡を記録し、文字や絵柄を描くもので最近大変注目されており、本企画では岩手県内全33市町村に社長の嘉田をはじめ、ベアレンスタッフが出向いて走り33文

ガーにハマっています！」  
「三日間だけ人間以外の生物になれるとすると何になつてみたいですか？」  
「鷹です。広い視野！疲れないようにたまに風に乗ってみたりして上空から景色を見たいです！」  
「好きなラーメンの具は何ですか？」  
「味玉です！入っていないときは追加で注文するくらい好きで、半熟のトロトロが一番！」

「コミュニケーション能力は自信があります！ベアレンのファンを増やす為、魅力を伝えていければと思っております、そのためにもっとベアレンのビールについて知識を深めなければと考えていますので、私自身働きのながら学ばせていただいている自覚を持って日々成長して参ります！よろしくお願ひいたします！」  
「ニューカマー久保のコミュニケーションを試しにぜひ会いにいらしてください！」

字を描き、それらをつなぎ合わせることで一つの文章が出来上がる予定となっております。最後に一体どんな文章が出来上がるかぜひお楽しみに！およそ月に一回のペースで岩手県内の市町村を数カ所ずつ回っており、皆さまのご参加も大歓迎！全市町村のGSランの開催情報など詳細はブログやSNSでもご案内いたしますので、ぜひ1文字だけでも一緒に走っていただければとても嬉しです。



なんと書いてあるか分かりますか？GSランの様子

## 笑熊会活動報告

佐々木 彩瑛 | 営業部業務課

皆さま、こんにちは！笑熊会の佐々木です。笑熊会ではスタッフ同士の親睦を深めるため、年に数回様々な行事を企画しております。今回はそんな企画の中から工場前BBQについて紹介をさせていただきます！

遊ぶこと、2ヶ月。新たなスタップも異動したスタップも仕事に慣れてきたけど、朝夜と昼間の気温差もあり、やや疲れが見えてくるような時期でした。そんなときは、美味しいビールと美味しいお肉で力をつけるしかない！ということで、笑熊会主催工場前BBQを開催いたしました！



## わたしとベアレン

投稿者 | 肖 英紀 さま

大学教員です。初めてベアレンビールを飲んだのは、2017年盛岡に出張したときのこと。駅ナカでたまたま入ったお店「ピア&ヴルスト」でベアレンで飲んだビールがあまりに美味しく、いろんな人を誘って結局3日間で4度行っていました（再訪する機会なく閉店してしまっ残念。「何でこんなに飲めるんだろ？」その時のビールが忘れられず色々調べ、今ではGSショップで度々取り寄せ日々楽しみに至っております。若い人への布教活動も忘れずに進めてます。クラフトビールに興味湧き、色々飲むようになりましたが、落ち着くところベアレンで、まさに人生通して「飲み飽きしない」ビール。残りの人生も傍らにあり続けて欲しいと願っています。

※引き続き、みなさんの投稿をお待ちしております！



応募QRコード

ベアレン醸造所北山工場には、「ベアガーデン」と呼ばれるテーブルやイス、周縁にお花などが植えられたスペースが併設されており、今回のBBQは、そちらで開催しました。平日の終業後の開催にも関わらず、20名以上のスタッフも参加！みんなこの日を待ちわびていたのか、どんどんビールもお肉も消費されていきました笑  
こういった企画で、やはり楽しいのが普段仕事では関わることの少ないスタッフ同士の交流です。お酒が入り、仕事やビールについての熱いトークが始まることもあれば、プライベートなお話で盛り上がることも。今回もきつと、新たな一面を垣間見ることができ、一層交流が深まるイベントになったのではないかと感じております。BBQは食べ物だけでなく夜遅くまで続きました…！  
美味しいビールはみんなをつなぐ！これからも笑熊会ではみんなでビールを飲みながら親睦を深める行事を企画していきます！